

**研究課題：**模擬患者（SP）パフォーマンス評価票の開発と SP パフォーマンスの全国実態調査に関する情報公開

### 1. 研究の対象

全国の SP 研究会に所属し、医療者・医療系学生の育成を目指して教育に参加している SP

### 2. 研究目的・方法

目的：開発したパフォーマンス評価票を用いて全国 SP のパフォーマンス実態調査し、  
SP のパフォーマンスと練習量、経験、性別、不安度などとの関係を明らかにすること。

方法：全国の SP 養成者にメールにて協力を要請し、同意を得た SP 養成者に、妥当性が検証された評価票を送り、同意が得られた所属する SP 全員のパフォーマンスの評価を依頼する。

研究期間：2016. 02. 15～2019. 03. 31

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

収集する情報：評価者の SP 養成経験年数・年齢・性別、SP の経験年数・年齢・性別、練習頻度、実習の対象学年・学部、実習場面・課題

アンケート調査：SP パフォーマンス評価票（21 項目）

例) シナリオに一致した発言をしている（言語的）  
解釈モデルに基づいた一貫性のある演技である  
患者の問題に一致したフィードバックが来ている  
簡潔・明確で分かりやすく伝えている

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65  
名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター  
看護キャリア支援室  
研究責任者 阿部恵子  
電話 052-744-2934、ファックス 052-744-2935)